



さく風

【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力をもち たくましく生きる



「教わる」から「学ぶ」へ～生徒の挑戦が教えてくれたこと～

校長 上野 精嗣



新春の候、皆様におかれましては、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、冬休みが明け、第3学期がスタートしました。3学期は1年間の総仕上げであると同時に、次年度への準備期間として「0（ゼロ）学期」とも呼ばれます。1、2年生にとっては進級に向けた助走期間であり、**3年生にとっては義務教育の集大成として進路実現に向かう重要な時期**です。始業式では、この冬休みに私が生徒たちの活躍から受け取った「感動」と、そこから改めて考えさせられた「学びの本質」について話をいたしました。

この冬、本校に明るいニュースが届きました。北海道中学校体育大会スケート大会において、出場した3名の生徒全員が全国大会への切符を手にしたのです。また、テニスの全道大会においても、強豪ひしめく中で初戦を突破するなど、生徒たちは素晴らしい健闘を見てくれました。しかし、私が皆様にお伝えしたいのは、結果の輝かしさだけではなく、そこには至るまでの**生徒たちの「心の成長」と「学びのプロセスの変化」**です。

ある3年生の生徒は、今シーズン、深刻な不調に苦しんでいました。思うような記録が出ず、涙を流す日もありました。それでも彼女は諦めず、氷の上に立ち続けました。苦しい時こそ逃げずに努力を積み重ねた結果、全道大会で8位入賞という成果を手にしました。「**継続は力なり**」。彼女の姿は、困難に直面しても粘り強く取り組む姿勢こそが、未来を切り拓く力になることを証明してくれました。



そしてもう一人、驚異的な成長を遂げた生徒がいます。これまでなかなか壁を越えられずにいた彼は、今シーズン、自己記録を大幅に更新する飛躍を見せました。彼の変化の鍵は、「学び方」の転換にありました。これまでの練習では、ただ指導者から助言や指示を受けるだけでした。なかなか結果に結びつかなかったことから、彼は立ち止まり、「言われたことをただやる」のではなく、「自分には何が必要なのか」を自問自答し始めました。ラップタイム一つとっても、与えられた設定ではなく、自ら目標値を設定し、どうすればそのタイムで動けるかを試行錯誤しました。また、フォームについても、一般的にはセオリーとされないス

タイルであっても、先生からの何気ないヒントを元に、「自分にはこの形が合っているのではないか」と仮説を立て、実践し、検証しました。もし彼が、一般的な常識や「教えられたこと」だけに固執していたら、この大きな成果は生まれなかっただでしょう。指導者の言葉を単なる「正解」として受け取るのではなく、自分を成長させるための「材料」として捉え、自分自身で考え、咀嚼し、最適解を導き出したのです。私はこの姿に、本校が目指し、また国際バカロレア（IB）でも重視されている「探究する人（Inquirers）」の姿そのものを見ました。「学ぶ」ということは、誰から知識を与えられることではありません。「なぜそ



うなるのか?」「自分には何が合っているのか?」を自ら問い合わせ、方法を探究し、実践する。そのプロセスを経て得た答えこそが、確かな「実力」となり、感動を呼ぶ成果へとつながるのです。そして何より、彼らは結果が出るか分からぬ中で挑戦を止めなかつたこと、それ自体が「継続は力なり」の体現でもあります。

3学期は短い期間ですが、生徒一人ひとりが「言われたからやる」という受け身の姿勢から脱却し、「自分はどうしたいのか」「どうすればより良くなるのか」を常に問いかける主体的な学習者へと成長できるよう、教職員一同、全力でサポートしてまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、子どもたちの自律的な挑戦を温かく見守り、時に励ましていただきますよう、本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。



最新の情報は[コチラ](#)（鹿追町幼小中高一貫教育サイト）

または <https://shikaoi.ed.jp/> または QR コードから

※IB通信のバックナンバーをご覧いただくことができます。

※町内各校の行事等の様子もご覧いただくことができます。



3学期の始まり！

1年のうちで最も短く、でも最も大切な学期が始まりました。始業式前に表彰伝達を行い、始業式では生徒会代表・岩本さんのお話に続き、学年代表・中村さん、早川さん、木村さんが冬休みのこと・新年の抱負などをお話ししました。

3年生は卒業後へ向けて、そして1・2年生は春からの進級へ向けて、1年間のまとめと共に準備を進めてくださいね。あっという間に「その日」はやってきます。

Kennyさん来校 ありがとうございました

地域おこし協力隊としては、海外からの「関係人口」を増やす取り組みを本業としており、来年度以降に向けて「鹿追ノマド交流プロジェクト」を進めるべく、現在さまざまな試行を行っています。

その一環として、1月17日より、ルワンダ在住のアメリカ人、ケニー・スマスさん が鹿追町に滞在しています。ケニーさんは、沖縄育ちの日米ハーフで、現在はルワンダの米国大使館職員として勤務しています。英語(ESL)の資格も持っており、沖縄での暮らしの話から、アメリカの話、そして内戦から30年を経た「今のルワンダ」まで、日常の視点でとても分かりやすく語ってくれる方です。

【地域おこし協力隊 錦光山さんの紹介文より引用】



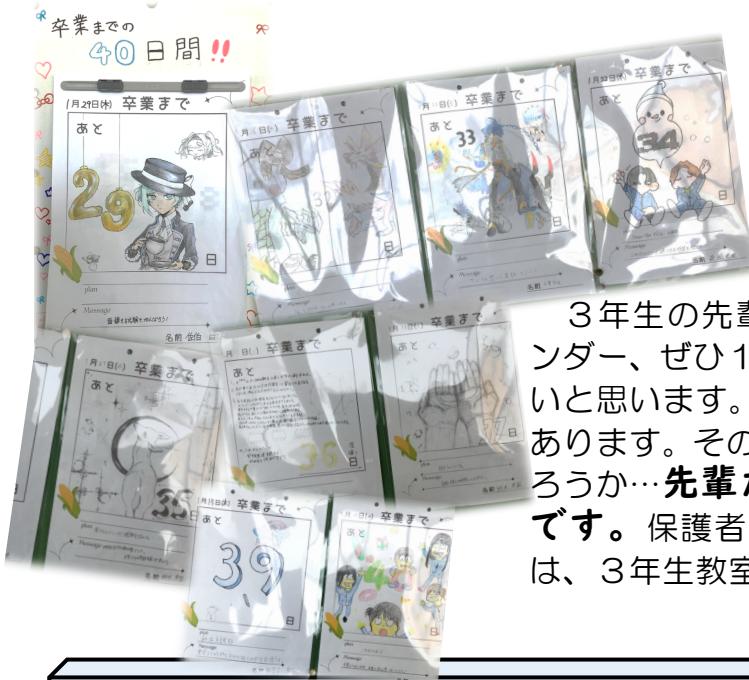
1月23日、Kennyさん(左記参照)が来校され、全校生徒の前で、そして3年生教室でもルワンダの様子などをお話しいただきました。アフリカの、そして「内戦」などという、日本に暮らしていては体感も想像もしにくい内容のお話に、聞き入る生徒たちでした。



短期留学 報告会

1月29日、町民ホールで行われた、鹿追高校の先輩たちによる「カナダ短期留学報告会」に、2年生の生徒たちが参加させていただきました。鹿追高校の1年生の先輩たちや瓜幕中の生徒なども一緒に参加しましたが、将来同様の体験をするであろう生徒たちにとっては、興味深いものになったことと思います。

幼小中高で行われている英語教育の集大成が、この短期留学になることでしょう。経済的にたくさんの支援を町からいただいての参加となります。より良い経験を重ねてこられるよう、日々の学習を積み重ねてくださいね！



卒業式まであと…

3年生教室前の廊下には、卒業までのカウントダウンカレンダーが掲示されています（写真…見にくく申し訳ないです）。

3年生の先輩たちがそれぞれ想いを込めて作ったカレンダー、ぜひ1・2年生のみなさんにもじっくり見てほしいと思います。それぞれ、1~2年後には迎えることもあります。その時、自分ならどんな気持ちで迎えているだろうか…**先輩たちから学ぶこと、たくさんあるはずです**。保護者のみなさまも、ぜひご来校いただいた際には、3年生教室前の掲示板にご注目ください！

「2月は逃げる」とも
言われるほど
忙しい月に…!?

2月の行事予定

- ～1日 おおさかスポーツ杯全十勝バレー ボール大会
 - ～3日 全国中学校スケート大会（長野市）
 - 4日 移動図書（13:10）
 - 4日～インターンシップ来校（～5日）
 - 6日 新入学説明会
 - 7日 北部方面音楽隊鹿追演奏会（13:30 開場・町民ホール・吹奏楽部出演）
 - 10日 鹿追高連携入試日・公立高推薦入試日
 - 13日～私立高A日程入試日（～14日）
 - 14日 全十勝スピードスケート新人戦大会
 - 16日 専門委員会
 - 17日～私立高B日程入試日（～18日）
 - 18日 移動図書（13:10）
 - 20日 スクールカウンセラー来校日
 - 24日 イグルー体験（1年生・予備日27日）
- ※お弁当の対応をお願いします（別紙にて確認）

多くの方が試験に挑む日です。
3年生のみなさん、
体調管理を最優先に、
全力を出し切れる準備を！

※年間行事予定表とあわせてご確認下さい。

鹿中生の活躍 ～中体連大会等から～

○北海道中学生インドアソフトテニス大会(12/26)

宍戸・鈴木組 4-1 石塚・松木組(巴拠点校)
宍戸・鈴木組 1-4 木村・上田組(江別中央)

【ベスト32】



○北海道中学校スケート大会(1/9~11)

男子

植田柊羽真

3000m 4.36.79 【第23位】
5000m 7.49.82 【第19位】

中村龍之介

500m 40.99 【第11位】
1500m 2.12.46 【第14位】

女子

高橋希乃花

1500m 2.16.82 【第13位】
3000m 4.52.58 【第8位】



この結果、全国中学校スケート大会
(1/31~2/3・長野市)への
出場権を、3選手とも獲得しました!

○帯広地区管楽器個人コンテスト(1/17)

中学生の部 金賞、山川賞 西垣 美緒



○全十勝中学校バスケットボールモルテン杯強化リーグ(1/24~25)

鹿追拠点校	35-49	豊頃拠点校
鹿追拠点校	75-25	帯二中
鹿追拠点校	40-59	下音更中
鹿追拠点校	46-34	広尾中

○全道フットサル選手権U-14の部十勝地区予選会

予選リーグ(1/17・18)

新得中A(2年生)	3-1	大樹中
新得中A(2年生)	2-0	帯翔陽中B
新得中A(2年生)	0-2	帯南町中A
新得中B(1年生)	2-0	幕別札内SC
新得中B(1年生)	0-1	帯西陵中

決勝トーナメント(1/24・25)

新得中A(2年生)	1-0	足寄・陸別・本別・浦幌中
新得中A(2年生)	1-5	下音更・共栄・駒場中A
		【ベスト8】

新得中B(1年生)	2-2	札内・札内東中
PK	3-4	

【ベスト16】

全中大会「入賞目指す」



一月二十三日付
北海道新聞より

この結果、全国中学校スケート大会
(1/31~2/3・長野市)への
出場権を、3選手とも獲得しました!

写真の撮影及び使用について

いつも各種通信・HP・マチコミ等をご覧いただきありがとうございます。これらで使用させていただく写真は、学校が許可した校務用端末・または管理職員による撮影によるものであり、撮影した写真は教育目的以外には使用しません。

31日開幕する全国中学校スケート大会に出場する鹿追中と瓜幕中の生徒ら

が湯浅真希町長に出席
を報告した。
清水町からはスケート
で遠藤漣人さん
(清水中2年)と門木優
空さん(御影中3年)が
出場する。同日、町役場
を訪問した門木さんは
パフォーマンスをした
いと辻慶裕町長は決意
を語った。(久保吉洋)

スケート

</div